

地域人材ネット

親が親として育つ支援 ～夫婦・親子・家族になる～

赤松 邦子 (あかまつ くにこ)

特定非営利活動法人 パパちから応援隊 理事長



○ 登録者情報

所在地

奈良県大和郡山市

略歴

【活動歴】

- 1983.3 幼稚園2級免許 保母資格取得
- 1996.5～ 奈良県平群町育児サークルの運営にボランティアで関わる
- 1998.4～ 子育て支援グループ「へぐりCO育てネット」を立ち上げ代表に
- 1999.4～ 平群町公民館教室にて持ち込み企画「親子であそぼ・まなぼ」が採用され講師活動開始
- 2005.8～ 奈良県「なら子育て応援団」団長拝命
- 2006.2～ 奈良県推奨 親支援プログラム「Nobody's Perfect」認定ファシリテーター資格(NPJ)取得
- 2006.8 奈良県知事と対談「喜びが実感できる子育て」
- 2007.5 「よみうり子育て応援団@なら」 タレントのつるの剛士氏他とパネルトーク登壇
- 2008.4～ 任意団体「パパちから応援隊」を立ち上げ代表に。父親支援活動を開始
- 2008.11 内閣府「家族・地域のぎずな」フォーラム タレント早見優氏と共にパネルトークに登壇
- 2009.10 健やか奈良支援財団の多世代交流応援推進事業に講師として奈良県各地に派遣
- 2014.4 特定非営利活動法人 パパちから応援隊 理事長に
- 2014.10 内閣府ワーク・ライフ・バランス～パネルディスカッション&パパカ・男性の家事力UP大作戦～のパネリスト
- 2016.10～ いずれ働きたいママ講座を務める
- 2016.12 奈良県公衆衛生学会「子育て支援の実践」パネリスト登壇

【受賞歴】

- 2010.11 第32回母子保健奨励賞(受賞者は全国で15人)と毎日新聞社賞のW受賞し、皇居内にて接見を賜る
- 2013.2 「パパちから応援隊」第2回奈良ソーシャルビジネスコンテスト入賞
- 2014.2 住友生命「未来を強くする子育てプロジェクト」未来賞受賞
- 2018.12 女性起業家支援会主催のプレゼン大会にて「しあわせ親になるメソッド」と題して優勝
- 2019.12 内閣府チャイルド・ユースサポート章 子育て・家族支援部門 授章

著書・論文等

- 2018.7 「子育て支援活動は私の成長」コラム <https://wfc-bloom.com/3095/>
- 2015.12 子供服ミキハウスのHPにパパセミナーの様子を寄稿
- 2015.1 ナント経済月報 NPOだよりに寄稿
- 2014.7 自治研なら110号テーマ「地域社会を変えるソーシャルビジネス」に 寄稿
- 2012.10 奈良県人権情報誌「かがやき・なら」に“母親はなぜ生きづらいか”のテーマでコラム寄稿
- 2009 診断と治療者発行 チャイルドヘルスにて「パパと遊ぼう！プログラムを実施して」
- 2009.10 健やか奈良支援財団の多世代交流応援推進事業の実施報告書作成
- 2007 奈良県父親の子育て促進事業ワーキングリーダーとして乳児期編モデル事業実施報告書作成
- 2006.8 当時の柿本義也奈良県知事と「喜びが実感できる子育て」についての対談集冊子発行 他

○ 親が親として育つ支援 ～夫婦・親子・家族になる～

取組の内容

- ・1998年 へぐりCO育てネットでは「こんなあったらいいな、無いなら創っちゃおう！」をコンセプトに自治体任せにしないで自分たちのニーズに合ったものを自分たちの手で事業化し、母親たちのつづやきを聞き逃さず、公共性・公益性を持たせて自治体と連携してきました。
- ・託児グループを創り全国でも珍しい小学校授業参観時に校内で下の子どもの託児をしました。
- ・子連れママのためのおしゃべりティーサロン(喫茶店)を月に1回開きました。
- ・奈良県子育て支援体制検討委員会や奈良県次世代育成支援行動計画策定委員として多くの事業計画に関わりました。
- ・奈良県「なら子育て応援団」団長を拝命し、現在も応援団事業の広報に努めています。
- ・奈良県の父親の育児参画事業「パパと遊ぼうプログラム」を平群町にて実施、検証に関わりました。
- ・奈良県下の父親支援をする支援者と任意団体「パパちから応援隊」を始動。民間助成金獲得をしながら「パパセミナー 赤ちゃんとおそぼう」を奈良県下で実施。
- ・法人格を取得「NPO法人パパちから応援隊」 理事長
- ・新米パパママの課題や社会情勢を反映させた独自プログラム「パパセミナー 赤ちゃんとおそぼうwithママ」を実施しています。
- ・新米ママ2か月～4か月「ビギナーズママのゆったり時間」全4回を実施しています。
- ・2014年10月 奈良大学の家族学専攻学生に向けて「結婚」についての意見考察を深めるための講座を務めました。
- ・2016年・2017年 「いずれ働きたいママ講座」全5回。働き出す前に考えておきたいことは、保育園問題だけではなく、子どものこと、夫のこと、自分軸についてのふりかえりと価値観を見つめ直すことです。
- ・2020.10 奈良県女性活躍課主催 再就職応援フェスタにてミニセミナー「家族みんなにプラスになる再就職」



これから働くママの準備講座



奈良県第10回あしたのなら表彰

実績

自治体任せにしないで自分たちのニーズに合ったものを自分たちの手で事業化し、公共性・公益性を持たせて自治体と連携してきました。奈良県の各種子育て関係プラン策定委員などを務め、市民目線の意見を反映させるよう尽力してきました。新米パパママ向けのプログラムを構築し、産後クライシス回避、夫婦のコミュニケーションのコツ、男女脳の科学的知識などを楽しく学ぶプログラムが好評。参加者交流型、気づき型セミナーで、地域での子育て仲間作りに最適。夫婦の絆づくりや虐待予防にも貢献しています。自分の住む自治体で子育てしていくというエンパワメントが生まれます。

工夫した点や苦勞した点

母親たちのつぶやきを聞き逃さず、公共性・公益性を持たせて、こんなあったらいいな。無いならつくっちゃおう！と市民目線の事業を展開してきました。自治体任せにはしない住民が主体的に生きるのエンパワメントを目指しています。

また、子育てのノウハウを学ぶだけでなく、自分がどう生きたいのかの「人生の棚卸し」をしたり「自分がどんな人なのか」を知り「自分軸を持つ」人生観や子育て観を見つめ直すワークショップ型の講座が必要です。

ひとことPR

子育ては「己育て」「個育て」「Community育て」、子どもと親は「共育ち」です。

華やかなイベントだけではなく子育て仲間が日常的につながる仕組みづくり、他者と交流する中で価値観の違いを知り互いに認めあうこと、子育て体験を共有・共感すること、自分の内面を見つめる訓練など、もっと違うアプローチの仕方での支援が必要です。自治体も市民も「気づいたときが変わり時」です。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
○ 結婚・出産・子育て支援	人材研修
○ 働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域プランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

赤松邦子 プロフィール&講座紹介	https://wfc-bloom.com/wp-content/uploads/2019/02/190221_history.pdf
パパちから応援隊	https://papachikara.jimdofree.com/
Facebook 赤松邦子	https://www.facebook.com/kuniko.akamatsu

連絡先

メールアドレス	ktmy0725 [アットマーク] nike.eonet.ne.jp		
---------	------------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。